



ならはっ子通信

会津美里町のふれあいウォークに参加しました!!!

姉妹都市である会津美里町との子どもたち間の交流は年々深まっていますが、今年度は新たにふれあいウォークに子どもたちが参加し、美里の皆さんと一緒に歩きました。全員が完走しただけでなく、ワイワイ楽しく歩いた結果は先頭でゴール!!! 次回は楢葉町に美里の子どもたちがきてくれる予定です。



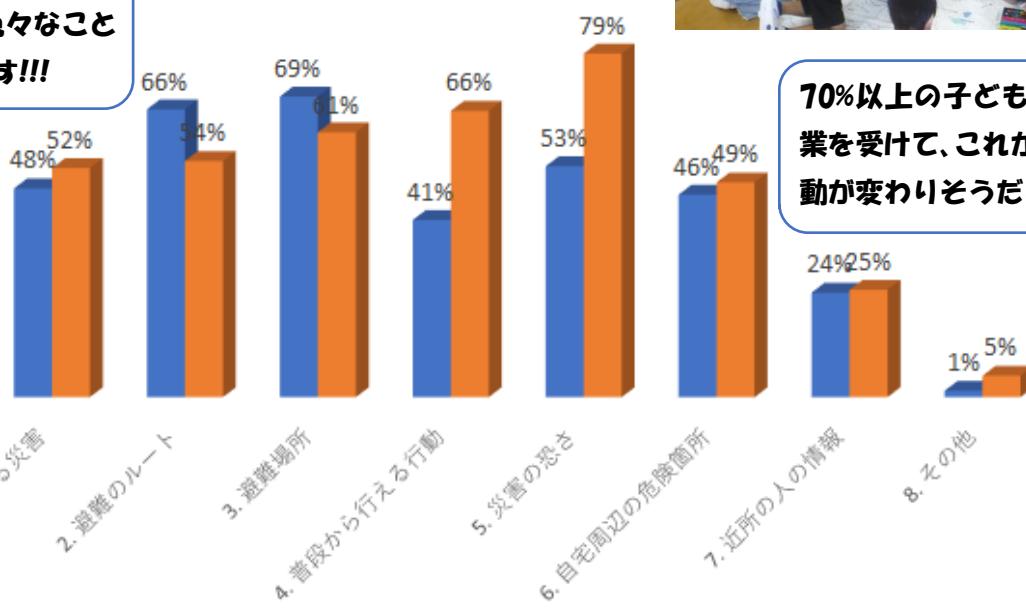
地域学校防災授業を実施しました!!!

9月の防災の日には、昨年度から始まった地域学校防災授業を実施しました。今年はいわき市の語り部の会の大谷会長さんに3.11の際の津波について語って頂き、小中学生約200名と地域の方や保護者 約40名が聞きいっていました。その後は14の居住エリアごとに分かれて、危険箇所や地域の地形などについて話し合い。今年からは中学生が事前に学習した成果を発表するなど、子どもたちの主体性がさらに強まっていました。近所に住む小中学生だけでなく、地域の皆さんと知り合いに慣れたことも大きな成果です。これからも日常的な協働活動によって、共助のつながりをつくれるといいなと思います。



多くの子どもたちが、地域の皆さんとの協働を通して、色々なことを学んだと答えています!!!

■ 小学生 ■ 中学生



70%以上の子どもたちが協働授業を受けて、これから自分の行動が変わりそうだと答えました。

今回の協働授業を受けて、学んだことは何か質問した結果（複数回答）

木戸川漁協さんに御礼の気持ちを込めて!!!

楳葉町が目指す「日本一の教育」の具現化の一つである地域学校協働活動の充実は、子どもたちの豊かな体験で非認知能力を高めるとともに、**サポート**してくださる地域の皆さんにとっての**メリット**や**地域づくり**を重視して取り組んでいます。今回は、毎年こども園児から中学生まで、子供教室やネイチャーサタデーでお世話になっている木戸川漁協の皆さんからの「大漁旗を作ってほしい!!!」というオーダーを受け、子ども教室に参加している小学生がデザインを考え、みんなで作成しました!!! これからも地域の皆さんと子どもたちとのつながりを強め、双方の笑顔を増やすために協働センターは活動していきます!!! タイアップをご希望の地域団体や施設の皆様はお気軽に事務局までお問い合わせください!!! なお、10月はスワン祭に向け、商工会の皆さんとタッグを組んだ活動を重点的に展開していきます!!!



楳葉町オリジナルエコバッグが完成しました!!!

昨年度のこども議会で子どもたちが提案したオリジナルのエコバッグ。全町民の皆さんにアンケートを取って使いやすい大きさや形態を選び、町として進める SDGs を大切にして再生 PET を使った地球にやさしい素材に、子どもたちがベースを描き、地域の皆さんに清書してもらったデザインを、子どもたちが活動の中で一つ一つ丁寧に作成した作品がついに完成しました!!! 商工会の皆さんと協力して、町の名産を入れて、12月からクラウドファンディングする予定です!!! まずはお披露目ということで、11月のスワン祭りで個数限定で先行販売します!!! 売り上げの一部は子どもたちが交流している能登半島の輪島市門前町の商店街の復興のために寄付されます。

一家庭に一つ、ぜひ、お使いください!!!



○ 輪島市への支援活動について

能登半島地震に続き、先日は豪雨により、大きな被害を受けた石川県輪島市。こども教室では5月から継続して支援活動にとりこんでいます。輪島特産の塩を使ったお菓子を販売し、収益金を寄付する取組もしております。ご協力いただける方はぜひセンターまでご連絡ください (1箱 1000円です)



門前商店街には、ゆず太郎が多く飾られており、
中には能登の子どもたちが作った作品もあります



【お問合せ先】 楠葉町地域学校協働センター（楳葉小学校 1階） 猿渡・渡部

（直通）070-7421-5156 （教育委員会）0240-23-5515 kyoudou-n@town.naraha.lg.jp